

# FUJITSU Zero and Thin Client FUTRO

**FUTRO S720**

## **BIOS セットアップメニュー一覧**

---

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。  
その他の各製品は、各社の著作物です。  
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。  
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.3)	BIOSや製品本体についての情報が表示されます。また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.5)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.7)	停電復旧時の動作や、Wakeup on LAN機能などを設定します。
イベントログ (→P.8)	イベントログに関する設定を行います。
起動 (→P.8)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.9)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

## 重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。  
あらかじめご了承ください。

## POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
  - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
メイン	言語 (Language)	
	システム日付	
	システム時刻	
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
起動	起動時のNumLock設定	
	起動時のロゴ表示	
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存して終了する（再起動）	
	変更を保存せずに終了する（再起動）	
	保存設定	変更を保存する 変更を保存しない
	ユーザー設定値を保存する	
	ユーザー設定値を読み込む	

# メインメニュー

BIOSや製品本体についての情報が表示されます。  
設定を変更することはできません。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
システム情報	
システムボードおよび ファームウェア	
BIOS Revision	
Build Date and Time	
Board GS	
Product Name	型名
Customer Serial Number	製造番号
Ident Number	カスタムメイド番号
UUID	
LANデバイス	
LAN 1 MAC Address	
CPU詳細	
Processor Type	
CPU-/Patch-ID	
Processor Speed	
Cache Counts & Sizes	
Active Package, Core &	
Thread Count (maximum)	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
メモリ詳細	
Memory Size / Frequency	1MB=1024 <sup>2</sup> バイト換算
言語 (Language) □ English ■日本語	
システム日付 01/01/1998 - 12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム時刻 00:00:00 - 23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
アクセスレベル	管理者用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「ユーザー」と表示されます。

## 詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
内蔵ビデオ設定	
内蔵ビデオ ■使用する □使用しない	
プライマリディスプレイ □Auto ■IGD □PEG	
内蔵ビデオメモリサイズ □32M □64M □128M ■256M □512M □1G □2G	
SATA設定	
SATA Mode □IDE ■AHCI	※注1
SATA Port 0	
SATA Port 1	
USB設定	
USB レガシーサポート ■使用する □使用しない □自動	
転送タイムアウト □1 sec □5 sec □10 sec ■20 sec	
マスストレージデバイス ■自動 □Floppy □Force FDD □Hard Disk □CD-ROM	接続された各USBデバイスごとに設定可能
UBSポートセキュリティ	
USBポート設定 ■全て有効 □全て無効 □前面と内部のみ有効 □背面と内部のみ有効 □内部のみ有効 □使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 ■全てのデバイス □キーボード/マウスのみ □ストレージとHub以外	「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」／「背面と内部のみ有効」／「使用中ポートのみ有効」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
オンボードデバイス設定	
LAN 1 □使用しない ■使用する	
オーディオ設定	
オーディオコントローラ □使用しない ■使用する	
High Precision Event Timer設定	
High Precision Timer □使用しない ■使用する	※注1
SMART 設定	
SMART診断 □使用しない ■使用する	
シリアル/パラレルポート設定	
シリアルポート0設定	
シリアルポート □使用しない ■使用する	
I/Oアドレスと割り込み ■自動 □IO=3F8h; IRQ=4; □IO=3F8h; IRQ=3,4,5,6,7,10,11,12; □IO=2F8h; IRQ=3,4,5,6,7,10,11,12; □IO=3E8h; IRQ=3,4,5,6,7,10,11,12; □IO=2E8h; IRQ=3,4,5,6,7,10,11,12;	「シリアルポート」が「使用する」時のみ設定可能

選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ネットワークスタック	
ネットワークスタック ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
IPV4環境での起動 <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
IPV6環境での起動 <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
Realtek PCIe GBE Family Controller	オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブメニューです。

注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

## セキュリティメニュー

選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定	
起動時のパスワード入力 ■毎回 <input type="checkbox"/> 使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回…本製品起動時に、パスワード入力を求める</li> <li>・使用しない…本製品起動時に、パスワード入力を求めない</li> <li>・「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能</li> <li>・『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。</li> </ul>
WOL時のパスワードスキップ ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用しない…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求める</li> <li>・使用する… WoL機能での起動時に、パスワード入力を求めない</li> <li>・「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能</li> </ul> <p>※注1</p>
フラッシュメモリへの書き込み <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	
セキュアブート設定	
署名情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設定状態を表示</li> <li>・「無効（セットアップモード）」または「有効（ユーザーモード）」が表示されます。</li> </ul>
セキュアブート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設定状態を表示</li> <li>・「セキュアブート機能」が「使用する」時に「使用する」、「セキュアブート機能」が「使用しない」時に「使用しない」と表示されます。</li> </ul>
セキュアブート機能 ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
署名情報設定 ■標準 <input type="checkbox"/> カスタム	

## □選択肢 ■初期値

設定項目	備考
署名情報の管理	
署名情報の初期化 □使用しない ■使用する	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
署名情報の初期化	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用する」時のみ表示および設定可能
署名情報の削除	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用しない」時のみ表示および設定可能
キーの保存	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Platform Key (PK)	
PKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
PKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Key Exchange Key Database(KEK)	
KEKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized Signature Database(DB)	
DBの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Forbidden Signature Database(DBX)	
DBXの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

## □選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動時のHDDパスワード入力 ■使用する □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用する… 本製品起動時に、ハードディスクパスワード入力を求める</li> <li>・使用しない… 本製品起動時に、ハードディスクパスワード入力を求めない</li> <li>・再起動時は本設定に関係なくパスワード入力の要求はなし</li> <li>・『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。</li> </ul>
[ハードディスクドライブ名]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時のみ表示</li> <li>・『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。</li> </ul>
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示
Security Enabled	設定状況を表示
Security Locked	設定状況を表示
Security Frozen	設定状況を表示
ユーザーパスワードの状態	設定状況を表示
マスターパスワードの状態	設定状況を表示
ユーザーパスワード設定	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は表示されません。

注1：WoL時にハードディスクパスワードの入力をスキップすることはできません

## 電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
S3時のLEDランプ ■使用する □使用しない	
電源オン設定 ■BIOS制御 □ACPI制御	
電源オフ時の電源供給停止 ■使用しない □使用する	※注1
AC通電再開時の動作 □電源OFF □電源ON ■自動 □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設定変更は再起動後に有効</li> <li>・電源OFF… 通電再開時に一瞬電源が入り、Wolなどを初期化。その後電源OFF。</li> <li>・自動…電源断発生時の状態による。 起動中、スリープは「電源ON」 シャットダウンは「電源OFF」</li> </ul> <p>※注2</p>
S4時の電源管理 ■使用しない □使用する	※注1
電源オフ時のUSB電源供給 ■電源OFF □電源ON	「電源オフ時の電源供給停止」が「使用しない」時のみ設定可能 ※注1
ウェイクアップ設定	「電源オフ時の電源供給停止」が「使用しない」時のみ設定可能
LAN □使用しない ■使用する	<p>設定変更は再起動後に有効 ※注3 ※注4 『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。</p>
LANによるウェイクアップ後の起動 ■起動順位に従う □ネットワークから起動する	「LAN」が「使用する」時のみ設定可能
時刻 ■使用しない □使用する	<p>設定変更は再起動後に有効 ※注3 ※注5</p>
時 0 - 23	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
分 0 - 59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
秒 0 - 59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
モード □毎週 ■毎日 □毎月	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
日曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
月曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
火曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
水曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
木曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
金曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
土曜日 □使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
日 1 - 31	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎月」時のみ設定可能
USBキーボード ■使用しない □使用する	「電源オフ時のUSB電源供給」が「電源ON」時のみ設定可能 ※注1

注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

注2：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。  
ただし、「電源ON」設定時に、本製品の電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本製品の電源が投入されることがあります。

注3：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本製品の電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。

注4：省電力状態（スリープ）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。

注5：省電力状態（スリープ）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

## イベントログメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定	
イベントログ □使用しない ■使用する	
イベントログ消去設定	
イベントログの消去 ■いいえ □次回起動時に消去します □毎回起動時に消去します	『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「イベントログを消去する」をご覧ください。
イベントログフル ■何もしない □すぐに消去する	
イベントログ内容設定	
起動イベントの記録 □使用する ■使用しない	
MECI 初期値：1	1～255 ※注
METW 初期値：60	0～99 ※注
カスタム設定	
カスタム定義ログ □使用しない ■使用する	※注
カスタム定義ログの変換 ■使用しない □使用する	※注
イベントログの表示	『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「イベントログを確認する」をご覧ください。

注：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

## 起動メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時の NumLock 設定 □On ■Off	Windows ログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 □使用しない ■使用する	
高速起動 ■使用しない □使用する	※注1
高速起動時の USB デバイス □使用しない ■使用する □部分的に使用する	「高速起動」が「使用する」時のみ設定可能
高速起動時の PS/2 デバイス □使用しない ■使用する	「高速起動」が「使用する」時のみ設定可能
POST エラー停止 ■使用する □使用しない	POST エラー検出時に起動停止する／しないの設定 ※注2
起動デバイスからの削除 □使用する ■使用しない	
USB デバイスからの起動 □使用する ■使用しない	
リムーバル媒体からの起動 □使用しない ■使用する	
Virus Warning □使用する ■使用しない	
起動デバイスの優先順位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OS を読み込むデバイスの優先順位を設定※注3</li> <li>・『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。</li> </ul>
Boot Option #n	n は起動の順位を示す。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
互換性サポートモジュール設定	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
互換性サポートモジュール ■使用する □使用しない	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動モード ■UEFIとLegacy □Legacyのみ □UEFIのみ	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
ネットワークからの起動 □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のストレージ用オプションROM □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のビデオ用オプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のその他オプションROM □UEFIオプションROM ■LegacyオプションROM	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能

注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

注2：本設定を「使用しない」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注3：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

## 終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
保存設定	
変更を保存する	
変更を保存しない	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 • 言語(Language) • システム日付 • システム時刻 • 管理者用パスワード • ユーザー用パスワード • ハードディスクパスワード • 起動デバイスの優先順位 『製品ガイド』の「6章 BIOS」の「ご購入時の設定に戻す」をご覧ください。
ユーザー設定値を保存する	
ユーザー設定値を読み込む	
強制起動	
起動デバイス名	